



議会だより

な お し ま

2018 No. 184
平成30年7月10日

発行●香川県直島町議会
編集●議会広報編集特別委員会
電話●(087)892-2297
印刷●山陽印刷(株)



あしたも笑顔で“パラバルーン”

議長に蓬清二氏 2 P

前町長は静、私は動(所信表明)..... 3 P

縮小したが運営は(町長・教育長報告)..... 4・5 P

意識改革どう考える(一般質問)..... 8・9 P

「ほどよい不便さもいいスパイス」(U・Iターン者に聞く)..... 10 P

6月定例会を7日に開催しました。はじめに、小林新町長から町政運営の基本姿勢・考え方等について所信表明があり、議員から多くの質問がありました。続いて町長・教育町報告があり、一般質問では3人が登壇し、町政を問いました。空席だった議長には蓬清二氏を指名推薦で選出しました。平成30年度補正予算等、報告3件、議案4件を審議し、いずれも原案のとおり全員賛成で可決し閉会しました。

議長に蓬氏

4月、小林議長の議員辞職により、空席になっていた議長に蓬清二氏を選出しました。



蓬 清二 議長

課題解決に全力を

6月定例会において、議員各位より温かいご推挙をいただき、議長就任のこととなりました。当町も例にもれず、少子高齢化が進んでおります。住民福祉の向上はもとより、人口増加対策など喫緊の課題が山積しています。

これら課題解決のため執行部とともに知恵をしばり、全力で取り組む所存です。

欠員だった議員1名は

5月13日の補欠選挙により、山下玲子氏が当選しました。



山下 玲子 議員

一つひとつ勉強

このたび議員に当選いたしました。

1年足らずの短い任期ですが、町民の皆様のご期待を裏切らないよう諸先輩方に教えていただきながら一つひとつ勉強し、今後に繋がる活動をしてまいりたいと思います。

また、私の専門分野で

あります動物愛護の精神も広めていきたいと思っております。

〈議会構成〉

常任委員会

◆総務・文教

- 委員長 石川 知久
- 副委員長 西岡裕喜広
- 委員 浜口 敏夫
- 委員 丸山 義朗
- 委員 井下 良雄

◆経済・民生

- 委員長 小野 孝一
- 副委員長 中野 善正
- 委員 松島 俊雄
- 委員 蓬 清二
- 委員 山下 玲子

議会運営委員会

- 委員長 浜口 敏夫
- 副委員長 丸山 義朗
- 委員 正副議長を除く他議員

8人

香川県後期高齢者医療 広域連合議会

- 議員 蓬 清二

特別委員会

◆町活性化対策

- 委員長 西岡裕喜広
- 副委員長 松島 俊雄
- 委員 他議員全員

10人

議会選出監査

- 委員 小野 孝一

◆広報編集

- 委員長 丸山 義朗
- 副委員長 石川 知久
- 委員 西岡裕喜広
- 委員 浜口 敏夫
- 委員 小野 孝一
- 委員 山下 玲子
- 委員 井下 良雄

7人

玉野市・直島町連絡協議会

- 理事 蓬 清二
- 委員 井下 良雄
- 委員 他議員全員

議会事務局

- 局長 植田 圭一
- 事務員 平川 理恵



小林眞一町長

前町長は静、私は動！

町長所信表明

「基本姿勢」

私は「みんなと共に来えへ前へ」をスローガンに、明るく元気な町・安心して住める町・子どもから高齢者まで夢を持てる町を目指します。

「具体的施策」

①人口増加対策

当町においてこの問題は最重要課題の一つであります。

その対策の一環として若者向けの移住・定住対策に加え、仏壇の永代供養等にかかる費用負担に助成するなど空き家の活用策も進めていきます。

②住民の方々の意見を町政に

議会と執行部は車の両輪と言われますが、その車のハンドルを握るのは町民の皆さまと考えます。

町長の私、自らが動き若者から高齢者まで幅広く意見を聞き、町政に反映させます。

③役場はサービス第一

役場の仕事はサービス業と考えます。

職員が気持ちよく笑顔で挨拶、来庁者に親切に対応することで信頼していただき、職員と共に汗を流して町全体がまえへ前へ進むようがんばります。

その他、公共施設の維持管理・防潮堤の陸間管理方法・町民専用バスの路線見直し・つり公園縮小後の運営方法など、課題も山積しております。

議員の皆さまと共に活力ある直島町が創れますよう、ご理解・ご協力をお願いし、所信表明いたします。

主な質疑

Q (浜口) 今回町長選挙には争点がなかったと思うが、町長は、町政運営等について、前町長とどこが違うのか。

A (町長) 前町長は静で私は動と、性格の違いだ。当然仕事のやり方も違ってくる。

Q (浜口) 選挙のしこりは残さないと思うが、負けたことで冷える業者や町民がいるが。

A (町長) 所信表明のとおり、冷遇することは一切ない。

Q (丸山) 3月定例会で前町長に、保育料や給食費を全部無料にしてはと提案したが、財源がなく無理との答弁だった。町長はどう思うのか。

A (町長) 今までの町営住宅は家賃が高い。もう少し小ぶりで安いものを建てたらどうかと考えている。

Q (小野) 「幸せを感じながら住み続けられる」とか「訪れた方が住みたくなる直島」とあるが、具体的な考えは。



子どもたちが夢をもてる町に

A (町長) 若い方々が玉野市へ出ていかないような施策を考えるとということ。

Q (丸山) 空き家の活用で、仏壇の永代供養だけでなく、家の修理等の費用も助成する考えは。

A (町長) 永代供養の細かい話の詰めはできていない。家の修理費用等の助成はすでに実施している。

つり公園

縮小したが運営は

町長報告



小林町長

復活も
考えている

(主なもの)

- 5月18日 新町長として初登庁し、全職員に対して就任にあたっての訓示をしました。
- 5月22日 四国汽船の野崎会長及び社長他が表敬訪問のため来庁されました。
- 5月23日 香川県環境森林部長が豊島廃棄物処理事業の状況説明のため来庁されました。
- 5月23日 火まつり実行委員会が開催されました。
- 5月24日 浜田香川県知事及び西原副知事に就任の挨拶のため、県庁を訪問しました。
- 5月26日 幼・小・中合同運動会、町民体育祭が開催されました。
- 5月28日 香川縣市町長会議が県自治会館で開催されました。
- 5月30日 福武理事長が表敬訪問のため来庁されました。
- 5月30日 香川県水産振興協会定時総会が漁連会館で開催されました。
- 5月31日 部落解放同盟香川県連合会の和泉委員長他が表敬訪問のため来庁されました。
- 5月31日 エコアイランドなおしま推進委員会が開催されました。



がんばれ がんばれ!



釣り堀に鯛は入っていますが…

主な質疑

何か土産話は

Q (丸山) 四国汽船の会長・

社長が、表敬訪問に来庁されたが、町に何か土産話はあったのか。

A (町長) 何もなかった。町民の運賃のことで相談すると伝えた。

Q (浜口) 福武理事長が表敬訪問に来

庁されたが、何か土産話があったのか。

A (町長) 英語教育で何かお手伝いで

きないかと申し入れがあった。

町からは、来年4月26日から始まる瀬戸芸を頑張っていきたいと伝えた。

観光協会の運営費は

Q (小野) 新町長として観光協会の運営費等はどうしていくのか。

A (町長) 瀬戸芸の努力と、観光協会の職員の意識改革をしていく。

縮小して状況は

Q (丸山) つり公園の運営を縮小してから前年と比べてどう変わったか。

A (町長) 客数は減っている。つり公園も観光資源と考え、夜釣りや釣り堀の復活も考えている。

海外研修

もう1人増やせないか

教育長報告



昨年より7尾増えたヨ



原教育長

ありがたい話だが…

(主なもの)

- 3月15日 社会教育委員・公民館運営審議会委員合同会議が開催されました。議題は①平成29年度社会教育関係事業報告②平成30年度社会教育方針③平成30年度社会教育関係事業計画(案)④平成30年度社会教育団体登録について等でした。
- 3月28日 学校図書館指導員の採用面接試験を実施し、1人の採用を決定しました。
- 4月4日 幼・小・中合同研修会オリエンテーションが開催されました。①直島での勤務②幼・小・中一貫教育③子どもたちにつけたい力④教職員の皆さんにお願いしたいこと等について話しました。
- 4月12日 小学校の特別支援教育支援員の採用面接試験を実施し、1人の採用を決定しました。
- 4月18日 幼児学園において、昨年より7尾増となる24尾の鯉のぼりを掲げました。園児だけでなく、町民や観光客にも喜ばれている年中行事になっています。
- 5月24日 教育委員会定例会が開催されました。主な協議議題は①社会教育②体育協会の事業等③文化協会の事業等④子ども会育成連絡協議会の事業等⑤シルバーカルチャー教室の事業等⑥学校外活動⑦夏季休業中の学校閉庁について等でした。
- 5月28日 学校外活動指導者連絡会が開催されました。議題は①学校外活動の目的②委嘱状③参加者名簿④子どもたちへの案内について等でした。

主な質疑

Q 参加人数を増やしては (小野) 海外研修

事業に今年は5人の応募があったが4人の参加になった。予算や引率者、研修先でお世話いただく方等のこともあるが、参加人数を増やしては。

A (教育長) ありがたい話と思うが予算等のこともある。4人以上の応募があったのは今年が初めてで、今後は何人位の応募があるか等の情報をつかみながら、これからの課題として検討したい。

Q アルファベットで遊ぼうは? (西岡) 小学校の研究授業で「アル

ファベットで遊ぼう」という授業があった。アルファベットを教えるのは、

A (教育長) 耳で聞いた言葉や音を文字で表わす。アルファベットを書いたり読んだりできるようにするために学習を進めることが目的の授業だ。

Q 様々な困難とは (山下) へき地教育における様々な

困難とは。

A (教育長) へき地校数が非常に減少し、組織的な研究や活動が難しくなっている。予算不足から、教育活動の充実も年々困難になっており、教職員の配置や待遇にも課題が多くある。

Q 教育実習の受け入れは (石川) 教育実習の受け入れについてどのようになっているか。

A (教育長) かつて直島の学校等に在籍していた子どもたちには、幅広く機会をつくっている。



Let's start English !

委員会レポート

5月16・17日の両日、合同常任委員会を開催し、各課から現状・事業等の報告を受け、議論を交わしました。
主なもののみ報告します。



石川 委員長

総務・文教



乗船待ちに長い列ができました

〔総務課〕

クールビズを実施

○5月1日 県にあわせて10月31日までクールビズを実施。(国は9月30日まで)
〔まちづくり観光課〕

協定に調印

○3月20日 ミズノ(株)と連携協定に調印。内容は教育・人材育成・スポーツなど5項目で、具体的な内容は今後協議する。

繁忙期対策

○4月28日～5月6日 港やバス停で観光客の案内やバスの臨時便対応をしました。期間中の入込客は5万2033人、5月3～5日は2万5159人だった。

〔教育委員会〕

支部が解散

○4月10日 婦人会が総会を実施。支部が解散し、本部も2年間の期間限定で継続する。

4人を派遣

○4月21日 中学生・高校生海外研修事業について、面接試験を実施し、中学生3人、高校生1人の派遣を決定した。

学校閉庁日

○国・県が推進を促している夏季休業中における学校閉庁日を定め、8月13～15日までの3日間とし、詳しくは7月上旬までに保護者に周知する。

経済・民生



小野 委員長

〔ふれあい診療所〕

(平成30年2月から4月)
○一般入院延患者 430人

○短期入所延患者 166人

○外来延患者

内科 2715人

外科 525人

小児科 316人

○時間外救急患者

内科 59人

外科 24人

小児科 35人

老朽化している医療機器

医療機器が古くなっており、更新計画を作りたい等報告がありました。

〔住民福祉課〕

○4月11日 民生・児童委員協議会

○4月19日 老人クラブ

連合会役員会

○4月27日 日本赤十字社直島町分区分社資募集打合せ会

利用料金を補助

福祉有償運送車輛の利用料金を補助し、300円が100円になったこと等周知したところ利用者が増えたとの報告がありました。



利用者が増えました

〔環境水道課〕

○4月28日～5月6日

造成はいつできるの

積浦の宅地造成はいつ頃できるのか。

消費税の関係もあり、少しでも早くやりたい。

海の駅でエコTシャツアート展に133点が出品。

●今後の予定

○7月14日 ごみ0クリーンデー

○8月18日 なおしま自然探検隊

役場で回収

廃食用油(使用済てんぷら油)は、年間を通して役場で回収することになっていく等報告がありました。

〔建設経済課〕

○4月16日 幼児学園児とともに、タケノコメ

バルの稚魚を放流。

○5月5日 つり公園で9月までの土・日・祝



積浦宅地造成地（12区画）

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 歳入 ● まちづくり基金 ● 繰越金 ● 歳出 ● 宅地造成会計繰出金 ● 直島港岸壁改修設計料 | <ul style="list-style-type: none"> ● 歳入 ● 一般会計繰入金 ● 積浦地区宅地造成工事 |
| <ul style="list-style-type: none"> 7700万円追加 7700万円追加 2270万円追加 7700万円追加 7700万円追加 2270万円追加 | <ul style="list-style-type: none"> 7700万円追加 7700万円追加 7700万円追加 |

平成30年度 予算補正

一般会計 特別会計

宅地造成事業

宅地造成に7700万円

委員さんよろしく

人事



宮嶋 謙吉 氏

欠員となっていた教育委員会委員に、宮嶋謙吉氏を任命することに同意しました。任期は平成30年6月8日から平成31年3月31日まで

追跡

あれ、どんなやつとん！

このコーナーは議員が以前に一般質問や委員会でも質問した問題が、その後どうなっているか追跡してお知らせします。

積浦地区に宅地造成

移住・定住促進や人口減少対策の推進には宅地を確保する必要がある。
(平成29年3月定例会 井下議員)

答弁

宅地があれば積極的に購入したい。
(前町長)

経過

積浦地区に12区画の宅地を造成し分譲する予定。
(平成29年8月委員会)

経過

積浦地区につづく住宅対策は。
(平成30年3月定例会 丸山議員)

答弁

積浦地区造成地の売れゆきを見たい。
(前町長)

一般質問



西岡 議員



オリジナルナンバープレート

町長に問う

内容は質問者の責任において作成しています。

〔町長〕 オリジナルナンバープレートの追加を 来年度中に導入したい

昨年から50ccバイクのオリジナルナンバープレートが本町でも交付され、町内で見かけるようになり、喜ばしいことだ。一方で、国が温暖化に繋がるCO₂の削減や環境保護の観点から、50ccバイクの排ガス規制を国際基

準に合わせる方針に、各メーカーは、50ccバイクの厳しい規制等のため製造中止も視野に入れているようだ。近い将来、既存する50ccバイクだけになる可能性も考えられ、125ccバイクが主流になると思

われることから、本町も他の自治体同様125ccバイクのオリジナルナンバープレートを追加してほしいか。

A (町長) オリジナルナンバープレート

は、全国500の自治体で交付されている。

香川県でも4市7町で導入され、当町も12月1日より50cc以下のバイクのオリジナルナンバープレートの交付が始まっている。

原付バイクは、環境規制が厳しくなるほど、生産が存続できるか否か非常に厳しい見解が示されている。

当町の125cc以下の既存のナンバープレートは残り37枚となっているので、来年度中に作製し導入していきたい。



松島 議員

診療拒否はなぜ

〔町長〕適切な医療機関受診を勧めた

昨年暮れの休診日に「門前払い事件」が発生した。内容は7歳の児童が夜来の咳込み発作で午前中の診察依頼を電話ですたところ、応じた当直看護師による事前審問の結果、患者前歴と現在の症状では島外の医療機関

に行ってもらわなければならない。当院では対応不能である。という事で門前払いとなった。玉野市と岡山市では受け入れ先がなく児島中央病院に決定。

町立診療所の休診日等の急患受け入れ対策のマ

ニユアル作りを常任委員会で要請したが「今後もこれまでと同じ取り扱いで特に6カ月未満の乳児は島外専門医へ直行してもらいたい。マニユアル策定はしない」との回答。これでは乳幼児を持つ若い保護者は安心して子育

てが難しいのではないかと「子育ては直島で」を訴え人口増加策の一つとすることは困難と思うが。

く誤った診断を防止するためだ。診療所は診療拒否をするものでなく、しかるべき症例にあった適切な方法を選択するよう努力している。



丸山 議員

意識改革 どう考える

〔町長〕親切な対応の積み重ね

町長は議員の時「職員は良くならない。質を上げるために今後どうするか」と質問された。今、町長になってその意識改革についてどう考えるか。

公平に職務を執行することを誓う」と規定されている。

職員一人ひとりがこのことを胸にきざみ、笑顔での挨拶、来庁者等への親切な対応、その積み重ねが、町民との信頼関係に繋がり、町全体が1つになって発展していける

【A】(町長) 役場に就職する時に、宣誓書に署名しなければならぬ。その内容は「全体の奉仕者として誠実かつ

町民専用小型バスの運行は



もっと便利に

坂道がある家のお年寄りには停留所まで行く時や、特に重い物をして大きな荷物を持つて帰る時など苦労している。 ※デマンド型運行についてどう考えるか。

時間・ルートなど、もっと町民が便利になるよう検討していきたい。 社会福祉協議会の福祉有償運送事業は完全にデマンド型だ。この両方を併用して、町民の皆様に有効に利用していただきたい。

【A】(町長) 公共交通としては時刻表どおりに定まった時刻・定まったルートを走ること

※デマンド型交通とは 利用者の要求に対応して運行する形態のバスでドア・ツー・ドアのサービス。

ほどよい不便さも いいスパイス



佐々木広武さん、紀子さん

今回は作業服姿が大変凛々しい佐々木広武さんと奥さんの紀子さんにご登場いただきました。

Q 広武さん、紀子さん お忙しい時にすみません。少しお話を聞かせて下さい。

いつ直島に来られましたか、きっかけは。

広武さん 私は2014年3月に、妻は2017年3月に移住しました。

以前から有名で何回か訪れた直島の現代アートの仕事をしてみたくなり、前職を早期退職して直島に来ました。

Q それまではどちらで何をされてましたか。

広 千葉県浦安市に住んで、東京デイズニーストリートのショーの制作や、アトラクションの建設をしていました。

Q 作業服姿がお似合いですか、何をされていますか。

広 ベネッセアートサイト直島の施設管理を担当しています。豊島、犬島にも行っています。



ブレスレットを製作中

紀子さん

夫の仕事の仕事をサポートして、月に数回、本村ラウンジ&アーカイブでアルバイトをしています。

Q 宮ノ浦に新築されましたが、住みごちは。

広 運良く土地を譲っていただき、家を建てる前から皆様には大変親切にしていたんでいます。

紀 家を建てるなら「地元業者」という強い思いがあり、地元業者に

お願いしました。いろいろと希望を聞いてもらいます。

Q お二人の趣味は。

広 中学1年からアマチュア無線を50年近くやっており、自宅から世界中にモルルス信号で交信しています。

紀 天然石のビーズでブレスレットやピアスなどアクセサリを作っています。

Q 直島は住みやすいですか。都会と比べ不便では。

広 大変住みやすいです。

紀 船の時刻表にあわせて動いたり、多少制約はありますが、ほどよい不便さ

もいいスパイスと

思っています。

Q 最近「直島塾」に入られたようですが、どんなことをされていますか。

広 島で生まれた方と移住組と一緒にこれからの直島を良くしようという会です。アイデアに満ちあふれ楽しく活動しています。

紀 20代〜60代まで集まって、今は新たな特産品開発など皆で智慧を絞っているところです。

Q 最後にPRをどうぞ。

広 「直島アートユニット」という会社を起業、美術・芸術・エンターテインメント分野でお役に立ちたいです。どうぞよろしくお願いします。

紀 島のことをいろいろ教えていただきながら、もっともっと馴染んでいきたいです。よろしくお願ひします。

今後とも直島発展のため、元気で活躍いただき、楽しい直島ライフをお過ごし下さい。

編集後記

錯覚

アートで有名になった直島。特に土・日は島から溢れんばかりの人ひとひと…

昨年の観光客入込数は50万8000余人。うち、外国人は約50%で、今年は欧米系が無茶苦茶増えている。そのため何かと外国人と接する機会も多い。

〇〇のひとつ覚えではないが、サンキュー・ベリーマツチ、アィムソーリー」の連発ばかり。

まだまだ話の尽きることはないが、直島ではなく外国にいる錯覚を覚えるから不思議。(蓬記)

議会広報編集特別委員会

議長 蓬 清二

委員長 丸山 義朗

副委員長 石川 知久

委員 西岡裕喜広

委員 浜口 敏夫

委員 小野 孝一

委員 山下 玲子

委員 井下 良雄